

作新学院大学大学院心理学研究科

臨床心理センター研究紀要 第10号

牧 裕夫：はじめに	1
■追悼	
伊達悦子先生を偲んで	2
■論文	
布施川 貴子・小野 薫・郡司 真由美・東原 僚亮・山科 湖・白瀧 麗子・牧 裕夫： コラージュ制作を活用したシェアリング・グループの体験過程－臨床心理セン ターの活動グループ「テクミン・タウン」での取り組み－	5
日高 茂暢：自閉スペクトラム症の病理における遺伝と環境に関する近年の研究動向 －遺伝、BAP、環境、エピジェネティクスについて－	11
■事例報告	
牧 裕夫：コ・セラピー（Co・Therapy）としてのプレイセラピーの可能性－スクール カウンセラー実践での院生の陪席を考える－	19
松岡 展世：子ども時代に外傷体験を持つ母親クライアントとの面接－自分を受け入 れ、娘の個性を受け入れる過程－	25
野畑 友恵・半田 瞳・高浜 浩二：ASD 児に対する中学校の進学に備えた自律的な学 習や生活の支援	31
■臨床現場紹介	
古賀 智也：児童心理治療施設で働いて	37
■臨床心理士を取得して	
杉野 信太郎：平成 25 年度修了（7 期生）	39
大門 美保：平成 26 年度修了（8 期生）	41
■平成 27 年度修士論文概要	
三尾谷 明宏：現代大学生の友人関係とふれ合い恐怖及び孤独感～相互の関連と携帯 電話の使用状況による違いの分析～	43
葎葉 直子：成人女性に対する ACT による介入が月経随伴症状及び QOL に与える影響 ～	45
小池 美嘉：ひきこもり支援における就労へのプロセスに関する研究－サポステを利用 する若者への質的調査による検討－	47

古賀 智也：虐待予防に向けた心理教育プログラムの検討—大学生に対する“子どもへの不適切な関わりの認識”についての心理教育の試み—	49
小森 正伸：教師の生徒理解と生徒の学校適応感の関連	51
島田 幸実：コラージュの見方・解釈に関する基礎的研究—大学生を対象にして—	53
末広 典子：長期不登校から復帰した事例に対する TEA (複線径路等至性アプローチ)からの考察	55
瀬谷 奈々美：神経発達症児に対する認知特性に基づく漢字読み書き学習の支援—刺激等価性パラダイムからの検討—	57
野井 真理子：他者の言動に対する傷つきやすさと認知の歪み・本来感の関連について—皮肉発話の理解の観点からの検討—	59
甫坂 賀子：中学校教員のスクールカウンセラーへのコンサルテーションニーズ—学校で起こり得る生徒の問題と教員の個人特性との関連—	61
堀江 桃：思春期における家族関係と子どもの問題行動に関する研究—世代間境界による検討—	63
益子 威夫：学生相談における居場所づくりとしてのランチグループの効果—学校コミュニティを背景とした対人関係論からの考察—	65
森 真紀子：ASD 児における視点取得の獲得が「心の理論」課題の遂行に与える効果—刺激性制御に基づく指導モデルの構築—	67
山田 佑美：大学生における家族内役割の変化と独立意識の関連	69
和氣 絵美：対人関係における過去の愛着と現在の母親イメージとの関連	71
■平成 28 年度修士論文概要	
市橋 由美子：クラスター分析を用いたコラージュ作品の検討—自己効力感とエゴグラムによる性格特性の関連—	73
内田 匡平：対人恐怖と最早期記憶に関する研究	75
沖 久幸：小学校の特別支援教育支援員に対する研修型コンサルテーションの効果—支援員活用のあり方についての検討—	77
加藤 隆規：ASD 児における内的出来事の表出に関する検討—ビデオを用いた叙述トレーニングの般化効果について—	79
君嶋 志保美：青年期における家族内コミュニケーションと無気力感の関連	81
熊倉 志乃：肯定的関係の構築に関連するコミュニケーション・パターンの研究—教師と保護者間で取り交わされる連絡帳の分析から—	83

嶋田 貴子：法律専門職によるプロボノ実践とコミュニティ心理学的機能— 複線径路等至性アプローチ (TEA) からの考察 —	85
菅原 由紀：ロールレタリング技法を用いた大学生への心理教育の実践—自己肯定感・共感性との関連から—	87
外川 輝：被虐待経験が不適応に及ぼす影響および適応要因の検討	89
半田 有子：神経発達症のある子どもの子育てに関連した困難と適応の検討—養育レジリエンスと育児における自己効力感の観点から—	91
三浦 善一：知的障害のないASD児における高次条件性弁別に基づく援助要求行動の形成—被援助経験が援助者選択に与える影響—	93
屋代 剛典：「妻が夫に望む時期的なニーズと夫婦関係満足度との関連」 —家族ライフサイクルの視点から—	95
■平成28年度 臨床心理センター活動報告	97
■作新学院大大学院心理研究科附属臨床心理センター規程	101
■作新学院大大学院心理研究科附属臨床心理センター研究紀要規程	112
■編集後記	114